

### 3 評価者養成講習等実績

都内に多数存在する事業所ができる限り多く第三者評価を受審できるよう、評価者養成講習を実施するとともに、現任の評価者にはフォローアップ研修を実施した。

#### ① 評価者養成講習実績数

(単位:人)

平成	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
名簿 登載者	213	629	400	167	177	208	198	166	165	131	119	117	76	87	88	85	97

令和	元年度	2年度	登載者 累計
名簿 登載者	107	128	3,358

#### ② フォローアップ研修実績数

(単位:人)

	修了者数
フォローアップ研修(共通コース)	1,355

	受講決定者数	修了者数
フォローアップ研修(専門コース)	344	226
組織マネジメントの共通評価項目を学ぶ	46	39
コミュニケーションスキルの習得	30	中止
福祉サービスの現状を学ぶ～児童分野～	60	55
福祉サービスの現状を学ぶ～障害分野～	中止	中止
利用者調査の手法を学ぶ～障害分野～	41	36
福祉サービスの共通評価項目を学ぶ～保育分野～	36	32
評価の視点の導き出し方を学ぶ《高齢事例》	30	27
評価の視点の導き出し方を学ぶ《保育事例》	27	中止
評価の視点の導き出し方を学ぶ《障害事例》	30	中止
福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～高齢分野～	44	37

### ③ 評価機関支援研修実績数

(単位:人)

	受講決定 機関数	修了機関 数
評価機関支援研修【評価機関に求められるコンプライアンス】	58	53

<参考> 評価者の要件内訳

(単位:人)

要件	要件該当 評価者延数
福祉・医療・保健業務を3年以上経験している者	1,052
組織運営管理等業務を3年以上経験している者	181
調査関係機関等で調査業務や経営相談を3年以上経験している者	206
福祉・医療・保健・経営分野の学識経験者で当該業務を3年以上経験している者	20
その他、上記と同等の能力を有していると機構が認める者	57

注1:令和3年3月31日現在の評価者名簿登載者の状況である。

注2:複数の要件に該当する評価者は、それぞれの要件でカウントしている。

### ④ 社会的養護関係施設評価者養成研修

(単位:人)

	受講決 定者数	修了者数
社会的養護関係施設評価者養成研修	38	35
社会的養護関係施設評価者継続研修	24	19

### ⑤ 保護・婦人保護施設に関する研修

(単位:人)

	受講決 定者数	修了者数
保護施設に関する法制度と現状を学ぶ	20	17

⑥研修カリキュラム

I 評価者養成講習

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
9:30	開講・オリエンテーション 9:30～9:50(20分)	オリエンテーション 9:30～9:35(5分)	オリエンテーション 9:30～9:35(5分)	オリエンテーション 9:30～9:35(5分)	オリエンテーション 9:30～9:35(5分)	オリエンテーション 9:30～9:35(5分)
10:00	(1)福祉サービスの基本的理解 9:50～11:30(100分) 途中休憩あり ○福祉サービスの変遷 ○第三者評価が必要になった経緯	(6)利用者調査 9:35～10:55(80分) ○利用者調査ガイドライン ○聞き取り方式、アンケート方式 ○場面観察方式	(8)評価チームの決定とスケジューリング～事業者による自己評価【STEP1～4】 9:35～9:55(20分) ○STEP1～4の解説  (9)事業プロフィールについて 9:55～10:45(50分) ○太陽苑の事業プロフィールを理解する	(13)訪問調査後:評点付の留意点 9:35～10:35(55分) ○自己紹介 ○訪問調査の復習 ○3日目宿題((10)事前分析ワークシート2(評価結果))を使用した標準項目評点付けの解答・解説	(17)カテゴリーコメントの作成②:カテゴリー7 9:35～10:05(30分) ○4日目宿題の解答・解説  (17)カテゴリーコメントの作成② 10:05～11:35(90分)	(20)全体の評価講評の作成② 9:35～11:25(110分)  ○前回までの振り返り(20分)
10:30			休憩(10分)	(14)コミュニケーションと合議【STEP8】 10:30～10:45(15分) ○評価者に求められるコミュニケーションスキル ○多面的なものの見方	○演習:カテゴリーコメントの作成(グループワーク) ⇒事務局への提出	○全体講評の作成(グループワーク) ⇒事務局へ提出
11:00		休憩(10分)	(10)事前分析【STEP6】 10:55～11:55(60分)	休憩(10分)		
11:30	休憩11:30～12:30(60分)	(7)共通評価項目の理解① 11:05～11:55(50分)  ○事業評価とは(事業プロフィール、組織マネジメント分析シート、サービス項目シートについて) ○共通評価項目の意義、構成について(復習) ○カテゴリーの概要、カテゴリーの関連について ○評価結果報告書の全体像、コメントの書き分けについて	○ステップの解説 ○標準項目の確認方法(非該当について含む) ○訪問調査時の確認項目の整理 ○演習:標準項目の確認(個人ワーク)	(15)訪問調査後:太陽苑の印象 10:55～11:55(60分)  ○太陽苑の印象②(個人・グループワーク:訪問後の印象)	休憩11:35～12:35(60分)	休憩11:25～12:25(60分)
12:00		休憩11:55～12:55(60分)	休憩11:55～12:55(60分)	休憩11:55～12:55(60分)		
12:30	(2)第三者評価の概要 12:30～14:25(115分) 途中休憩あり				(18)カテゴリーコメントの発表 12:35～13:40(65分)	(21)全体の評価講評の発表 12:25～15:20(175分)  ○事業所へのフィードバックの仕方 ○発表 ○講師コメント ○振り返り
13:00	○第三者評価とは ○第三者評価制度の目的 ○都の第三者評価のしくみと特徴 ○評価手法の概要(事業評価・利用者調査) ○1件の評価の流れ ○評価情報の公表 ○報告書のイメージをつかむ  ※評価対象サービスについて学ぶ	(7)共通評価項目の理解② 12:55～16:45(230分) 途中休憩あり(2～3回)  ○全カテゴリーの解説 ・組織マネジメント項目 ・サービス項目 ・サブカテゴリーの関連 ○評価をするうえでの各カテゴリーにおけるポイント  ○演習:カテゴリーの関連を考える	(11)評価の視点 12:55～15:20(145分) 途中休憩あり  ○演習:太陽苑の印象①(個人ワーク・グループワーク)(30分) ○発表、解説  ○講義1:評価の視点とは?(50分) ・評価の視点の意義、重要性 ・評価の視点の立て方(演繹法、帰納法) ・評価の視点の効果(評価の視点がある評価)  ○講義2:太陽苑における評価の視点の統一(50分)	(16)カテゴリーコメントの作成① 12:55～15:50(175分) 途中休憩あり  ○講義:カテゴリーコメントの作成について(35分) ・カテゴリーコメントについての解説 ・カテゴリー1の例(事実情報を示して) ・カテゴリー1.5.6-3について(事例解説)  ○演習:訪問調査結果の作成(120分) (解説→個人ワーク→グループワーク) ・カテゴリーコメントの方向性について話し合う  ・カテゴリーコメントのタイトルを決める	○カテゴリーコメントの発表	
13:30					休憩(10分)	
14:00					(19)全体の評価講評の作成① 13:50～16:45(175分)  ○全体の評価講評を解説 ○特に力を入れた取り組み、カテゴリーコメント、カテゴリー7の講評との違いについて ○太陽苑の印象③(個人ワーク・グループワーク:良い点・改善点各3つ項目整理)	
14:30	(3)評価の現状・評価者の役割 14:25～14:55(30分) ○東京都の評価の現状 ○評価者名簿登載等				※全体講評の作成(個人ワーク)は宿題	
15:00	休憩(10分)					休憩(5分)
15:30	(4)よりよい評価を目指して 15:05～16:45(100分) 途中休憩あり ○評価とは何か(再確認) ○共通評価項目の意味 ○共通評価項目を踏まえた評価の視点の考え方 ○事業運営のPDCAサイクル ○事業評価と利用者調査 ○利用者調査(評価者の姿勢) ・利用者調査の難しさ ・利用者調査結果の活用 ○第三者評価受審事業所の改善例等		休憩(10分)	※カテゴリーコメントの作成(個人ワーク)は宿題		(22)養成講習のまとめ 15:25～15:55(30分)  ○第三者評価制度の総括
16:00			(12)訪問調査～機構への報告【STEP7～11】 15:30～16:45(75分)  ○STEP7～11の解説(60分)  ※各ステップのプロセスやルールを中心に  ○宿題用の資料9～16を配付 資料配付時に読み込み際のポイント(15分)	休憩(10分)		休憩(20分)
16:30				(16)カテゴリーコメントの作成①:カテゴリー7 15:50～16:40(50分)  ○カテゴリー7及びPDCAについて(復習) ○事業所記入シートについての解説		(23)修了試験 16:15～16:50(35分)  16:15～16:20 試験説明 16:20～16:50 試験
17:00	(5)養成講習ガイド 16:45～17:00(15分) ○6日間の研修の流れ及び注意事項等	本日のまとめ(10分) 事務連絡(5分)	本日のまとめ(10分) 事務連絡(5分)	本日のまとめ(10分) 事務連絡及び宿題説明(10分)	本日のまとめ(10分) 事務連絡(5分)	事務連絡・閉講(10分)

## Ⅱ フォローアップ研修

### ○評価者フォローアップ研修（共通コース）

- ・実施日：令和2年5月7日～令和2年6月25日
- ・対象者：(1) 全評価者（令和2年4月1日付で評価者名簿から抹消となった場合を除く。）  
(2) 評価機関の事務局で第三者評価を担当する責任者等
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合型を中止し、集合研修の配布資料に解説を付加した資料による自宅学習

### ○評価者フォローアップ研修（専門コース）

#### 【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～高齢分野～】

- ・実施日：令和2年7月29日、7月30日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習 2日間
- ・講師 株式会社ウエルビー 代表取締役 青木 正人 氏  
株式会社ウエルビー 亀井 恵美子氏

#### 【利用者調査の手法を学ぶ～障害分野～】

- ・実施日：令和2年8月4日、8月5日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習 2日間
- ・講師 立教大学 コミュニティ福祉学部 福祉学科 准教授 飯村 史恵 氏  
株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏  
社会福祉法人みずき福祉会 理事長 町田福祉園ゼネラルマネージャー 阿部 美樹雄氏  
山田こどもクリニック 言語聴覚士 高泉 喜昭 氏

#### 【福祉サービスの共通評価項目を学ぶ～保育分野～】

- ・実施日：令和2年11月5日、11月6日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習 2日間
- ・講師 パブリックサービス R&C 合同会社 代表社員 臼井 淳 氏  
パブリックサービス R&C 合同会社 狩野 節子 氏

### 【福祉サービスの現状を学ぶ～児童分野～】

- ・実施日：令和2年11月12日、11月13日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義 2日間
- ・講師 明治大学 文学部 心理社会学科 教授 加藤 尚子 氏  
学校法人八幡学園 認定こども園 やはたみずのとう幼稚園 園長 関 政子 氏  
株式会社マグハウス 代表取締役 久保田 桂子氏  
東京都福祉保健局 立川児童相談所 児童福祉相談専門課長 坂本 靖 氏  
東京都福祉保健局 少子社会対策部 認証・認可外保育施設担当課長 多田 博史 氏  
社会福祉法人 子供の家 児童養護施設 子供の家 施設長 早川 悟司 氏  
社会福祉法人 みんなのおうち 小梅保育園 園長 西村 孝幸 氏  
株式会社ニチイ学館 基幹事業統括本部  
保育事業本部保育管理部スーパーバイザー 大兼 美佐子氏

### 【評価の視点の導き出し方を学ぶ《高齢事例》】

- ・実施日：令和2年11月18日、11月19日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習 2日間
- ・講師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏  
株式会社ウェルビー 代表取締役 青木 正人 氏

### 【組織マネジメントの共通評価項目を学ぶ】

- ・実施日：令和2年11月25日、11月26日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義 2日間
- ・講師 一般社団法人 Riccolab. 代表理事 渡辺 真紀 氏  
有限会社アーチ・ラボラトリーズ 取締役 吉田 紅愛 氏

## Ⅲ 評価機関支援研修

### ○評価機関支援研修【評価機関に求められるコンプライアンス】

- ・実施日：令和2年8月28日
- ・対象者：評価機関代表者、評価者育成責任者、評価手法管理責任者又は事務局職員等
- ・講義 半日
- ・講師 多久島岩崎法律事務所 弁護士 岩崎 雄大 氏  
社会福祉法人全国社会福祉協議会 政策企画部長 加藤 英三 氏

#### IV 社会的養護関係施設評価者研修

##### 【社会的養護関係施設評価者養成研修】

- ・実施日：令和2年8月25日
- ・対象者：（1）令和2年度東京都社会的養護関係施設第三者評価機関としての認証申請を予定している評価機関に主たるとして所属する評価者  
（2）その他受講を希望する評価者
- ・講義 1日
- ・講師 一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 理事 岡田 賢宏 氏  
社会福祉法人二葉保育園 常務理事 武藤 素明 氏

##### 【社会的養護関係施設評価者継続研修】

- ・実施日：令和2年8月26日
- ・対象者：（1）東京都福祉サービス評価推進機構が実施した「社会的養護関係施設評価者養成研修」の修了者  
（2）平成30年度・令和元（平成31）年度の2年間に、東京都における社会的養護関係施設の評価実績が1件以上ある評価者
- ・講義及び演習 1日
- ・講師 社会福祉法人二葉保育園 常務理事 武藤 素明 氏  
社会福祉法人二葉保育園 二葉乳児院 院長 都留 和光 氏  
一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 理事 岡田 賢宏 氏  
一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 大関 はるみ氏

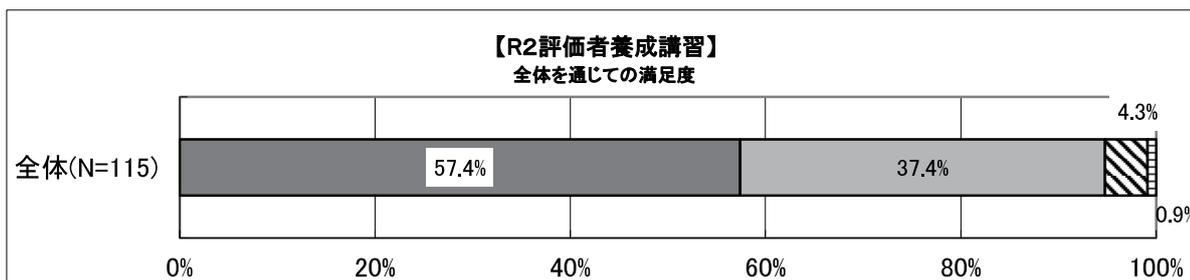
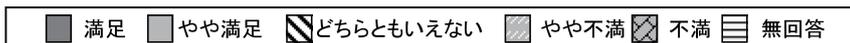
#### V 保護・婦人保護施設に関する研修

##### 【保護施設に関する法制度と現状を学ぶ】

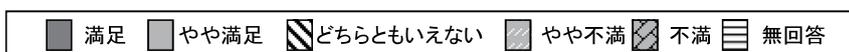
- ・実施日：令和2年10月29日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義 1日間
- ・講師 東洋大学 社会学部 社会福祉学科 講師 川原 恵子 氏  
東京都福祉保健局生活福祉部保護課統括課長代理 簗 正広 氏  
社会福祉法人村山苑 救護施設さつき荘 施設長 手塚 真一 氏  
社会福祉法人特別区人事・厚生事務組合社会福祉事業団  
更生施設しのばず荘 施設長 山下 深志 氏

# ⑦ 研修受講生アンケート

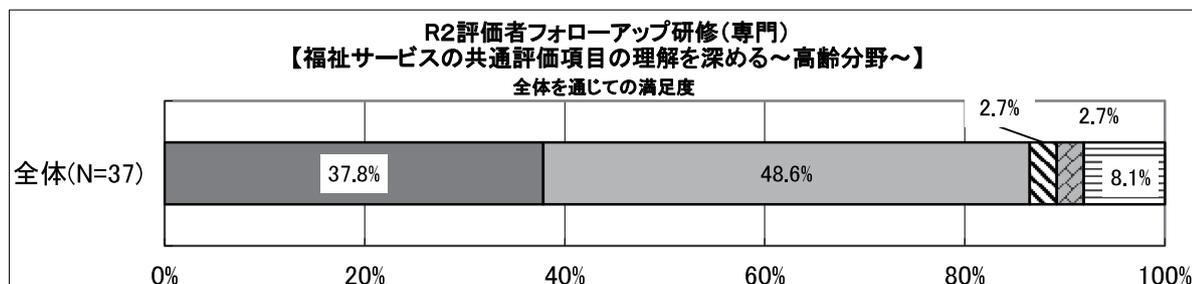
## I 評価者養成講習



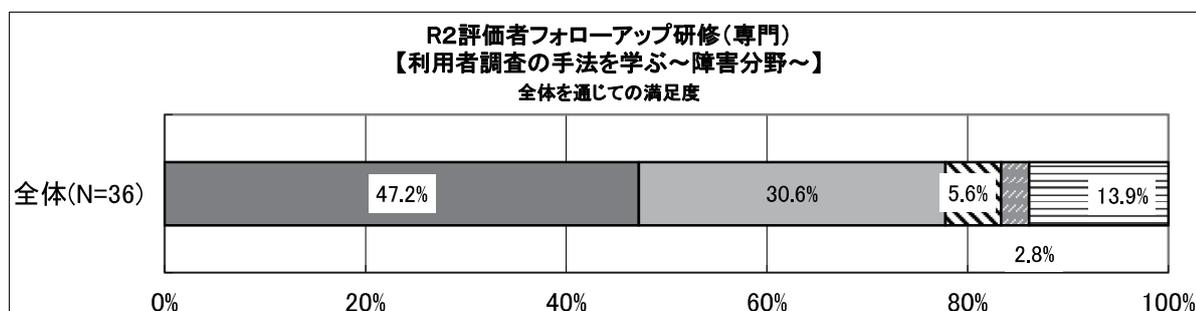
## II 評価者フォローアップ研修(専門コース)



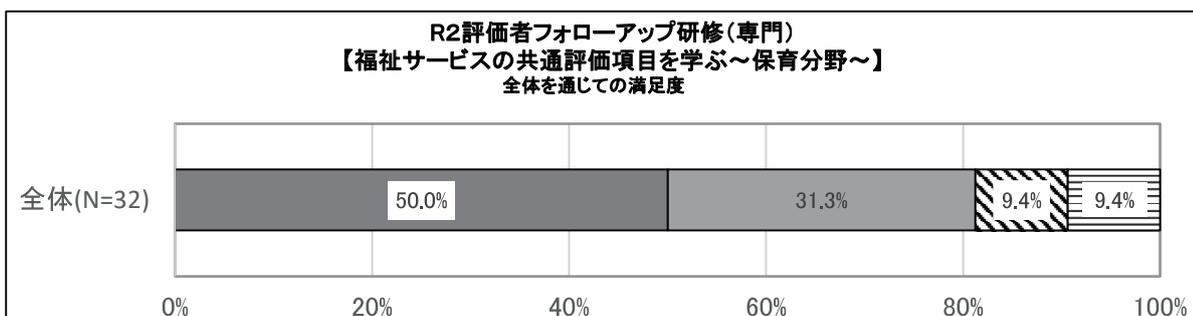
### 【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～高齢分野～】

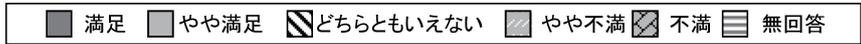


### 【利用者調査の手法を学ぶ～障害分野～】

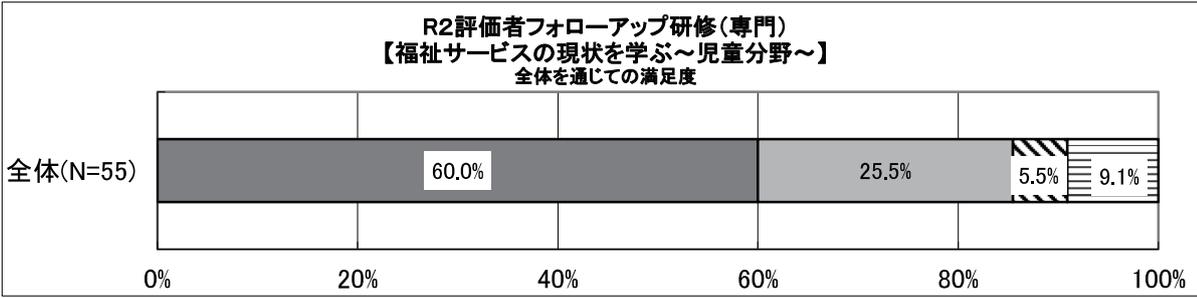


### 【福祉サービスの共通評価項目を学ぶ～保育分野～】

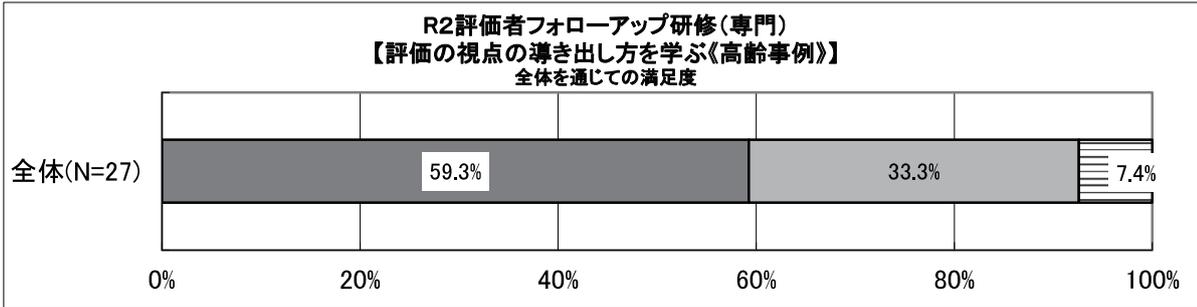




**【福祉サービスの現状を学ぶ～児童分野～】**



**【評価の視点の導き出し方を学ぶ《高齢事例》】**



**【組織マネジメントの共通評価項目を学ぶ】**

